

JASWHS 公益社団法人 日本医療社会福祉協会
Japanese Association of Social Workers in Health Services

東日本大震災 MSW災害支援ニュース



山形湯殿山神社・石巻分社の豆まき

目次

1. 災害対策本部からのお知らせ
2. 現地支援活動報告①②
3. 現地・事務所協力員の感想文

災害対策本部からのお知らせ

災害対策本部会議について

3月2日(月)19:00～本部のメンバーで今後の方針等を話し合います。

決定したことは後日皆様にご報告させていただきます。

災害支援 SW 報告会について

今回は3月を予定しています。

詳細が決まり次第、改めてお知らせいたします。

現地・事務所協力員募集！！

引き続き、2月、3月の現地・事務所協力員を募集しております。

現地は、都道府県協会単位でご参加いただける日程があり、おかげさまで

定員に達している日程もありますが、それ以外はまだ不足していますので、

ご協力いただける方は災害対策本部までご連絡下さい。

現地活動カレンダー：http://www.jaswhs.or.jp/upload/Img_PDF/22_Img_PDF.pdf

事務所活動カレンダー：http://www.jaswhs.or.jp/upload/Img_PDF/28_Img_PDF.pdf

現地の活動状況について

現地の日々の活動の様子をご覧いただけるようホームページに日報を掲載

しております。

現地日報：http://www.jaswhs.or.jp/touhoku/news.php?cat=1&@Page_Status@=none

また祐ホームクリニック石巻のブログに当会との連携が掲載されていま

す。合わせてご覧下さい。

祐ホームクリニック石巻ブログ：<http://youhc.blog.fc2.com/>

<連絡先>

災害対策本部 月～金：10:00から17:00 土：10:00～12:00

TEL：03-3351-5038 FAX：03-5366-1058 Mail：dsstsw@swhs.or.jp

現地支援活動報告①

武田 奈穂（矢吹病院）

期間：1月28日～1月29日

1月28日～29日の土日、現地で活動してきました。私が伺った日は非常に寒い日で、団地の集会所は水道管が凍結して水が出ず、茶話会にいらっしゃった方から水をお借りしてのスタートでした。

住人の中にも水抜きをしていたのに水道管が凍結し、“朝起きたら水が出ない。仮設住宅のことはまず市役所に問い合わせとなっているが、日曜日で役所が休み。どうしよう”と困っている方もいました。土日も繋がる相談窓口があればいいのではと思わされた出来事でした。

私が訪れた団地は、普段から声をかけ合って生活している様子で、誘い合って茶話会にいらしてくれました。皆さん明るく笑顔で、私のほうが力をもらって帰ってきたように思います。

笑顔の中にも、まだまだ、ふとしたときに不便さを感じたり、今後の生活をどうするかと不安になったりすることがあるようで、日常を取り戻すまでは長い道のりだと感じました。これからも継続して支援していくことが必要だと感じました。

現地支援活動報告②

久保木 美由紀（あおぞら診療所）

期間：1月31日～2月3日

今回、計5日間の活動内容は大きく2つに分けられる。1つは仮設住宅団地の世帯に対する活動、もう1つは在宅避難世帯への援助である。具体的には、仮設住宅に対してはコミュニティーづくりのための懇談会、病院の看護師や地域の保健師らが参加する「合同カンファレンス」、市立病院看護師等主催の健康相談会、集会所や相談所を利用したサロン活動の連絡会議など。在宅の世帯に対しては、電話による調査・相談や訪問を行った。

とりわけ印象に残ったのは、在宅避難者への電話調査・相談である。生の声を直接聞ける貴重な場であった。計25軒前後に電話で話を伺ったなかには、「家族が津波で流された」、「家も車も…。財産は全て失った」、また「支援の仕方に不公平を感じている」といった声もあった。

どのお話を伺っても身につまされ、自分には到底考えつかないような経験をされた住民の方たちにソーシャルワーカーとしてどう支援していけるのか深く考えさせられた。私たちが関わる事で少しでも心が軽くなり、住民の方が様々な問題に対して折り合いをつけたり、希望を持っていけたりするように援助していくことを目標の1つにしていきたい。

現地感想文

1月30日（月）

今日は、良く晴れて、サラサラの雪が積もって真っ白な朝でした。雪道を8:30に出発。雪山に向かって走りました。昼には吹雪の中、遊楽館のある山の上の仮設に訪問面接。午後は、鹿又の団地健康相談会、夜は町会、市の団地説明会参加と、よく走りました。石巻の白菜、大根、ちぢみ法蓮草が甘くて美味です。雪をかぶった路地ものだからでしょうか？雪菜という葉物もあります。

1月31日（火）

午前は春のように麗らか、午後渡波へ向かう頃、雪が降り出し…帰るころは、車にも数センチ積もり、帰路は渋滞、ノロノロで首都高みたいでした。

2月1日（水）

いつまで降り続くかと心配した大雪の朝でしたが、昼から快晴になったので、雪かきをして群馬県協会から届いた「だるまさん」の撮影会をしました。

2月2日（木）

今日は、雪道を久保木さんが一人で祐クリニック往復！心配しました。武山は女川にて支援相談員（社協）座談会助言者に。雪の女川は、建物も無く、ただただきれいでした。

2月3日（金）

節分です。山形湯殿山神社・石巻分社で豆まきが行われました。ちょうどその時間に行き合わせたので、福をつかもうと集まられた方々の活気をカメラに収めました。で、帰ろうとしたら、なんとバッグの中に福豆が！今年の日本協会には、福が舞い込みそうです！

2月4日（土）

今日は、また雪になり「節分のつどい」は子どもの参加がほとんどなしでした。足元も悪く、諸般の事情で「だるま」のお披露目も次送りにしました。でも、私とピースボートの男性が、赤鬼青鬼カップルで皮入り落花生5個入りお茶パックを盛大にぶつけられました。盛り上がったことは言うまでもありません！小学5年生は手加減してくれませんか！

2月5日（日）

今日は風もなく穏やかな日でした。ということは水道の凍結も少し減るかも。今日から5名の生活。テーブルが小さいのでリサイクルショップに行ったらコタツ・天板付に組み立て工具、食器や小テーブルも付けて4000円にしてくれたので買ってしまいました。で、夜はコタツを囲んでお鍋に地酒でした！

事務所感想文

2月2日（木）

一原（自宅）

この活動でお世話になっている現地の機関や団体にあてて、年末から寒中見舞いを準備してきました。ギリギリになってしまいましたが、昨日投函しました。皆様今後ともよろしく願いいたします。

2月3日（金）

一原（自宅）

2月、3月と、各都道府県協会チームを組んで、現地に入っています。会長さんがお一人で先陣を切って入って下さる県もあります。引き続き個人の方からのご協力にも支えられています。ありがとうございます。

2月6日（月）

田玉（初台リハビリテーション病院）

久しぶりに事務所ボランティアに入りましたが、やりかたを思い出すのに時間がかかってしまいました。新たにボランティアの応募をいただき、嬉しいです。